

③ 周辺地域における開発の動向

事業予定地周辺における開発の動向として、事業予定地南側では、名古屋ターミナルビルの建替事業が計画されている。

(3) 水域利用

揚水設備等設置事業場は、調査対象区域内に 17 事業場あり、揚水（井戸）の深さは 10 ～300m の範囲である。

参考)名古屋市環境局への聞き取り調査

(4) 交 通

① 交通網の状況

鉄道については、図 4-1-6 に示すとおりである。調査対象区域は、JR 東海、名鉄、近鉄、地下鉄及びあおなみ線が集中する地域である。事業予定地は、JR 名古屋駅等の北側に位置している。

バス路線については、図 4-1-7 に示すとおりである。事業予定地は、名古屋バスターミナルに隣接するとともに、南側には、名鉄バスセンターがあり、JR 東海バス、市バス、名鉄バス、三重交通バス等が集中する地域である。

主要な道路網については、図 4-1-8 に示すとおりである。調査対象区域には、都市高速道路の高速名古屋新宝線、主要県道の名古屋津島線及び名古屋長久手線、一般県道の名古屋甚目寺線及び中川中村線、主要市道の江川線及び山王線、一般市道の東志賀町線、広井町線、椿町線、中村則武線、錦通線が通っている。

出典)「中京圏鉄道網図」(愛知県, 平成 20 年)
「市バス・地下鉄路線図」(名古屋市交通局ホームページ)
「名鉄バス路線図」(名鉄バス株式会社ホームページ)
「JR 東海バス路線図」(JR 東海バスホームページ)
「三重交通バス路線図」(三重交通ホームページ)
「名古屋市交通量図(平成 17 年度)」(名古屋市, 平成 19 年)

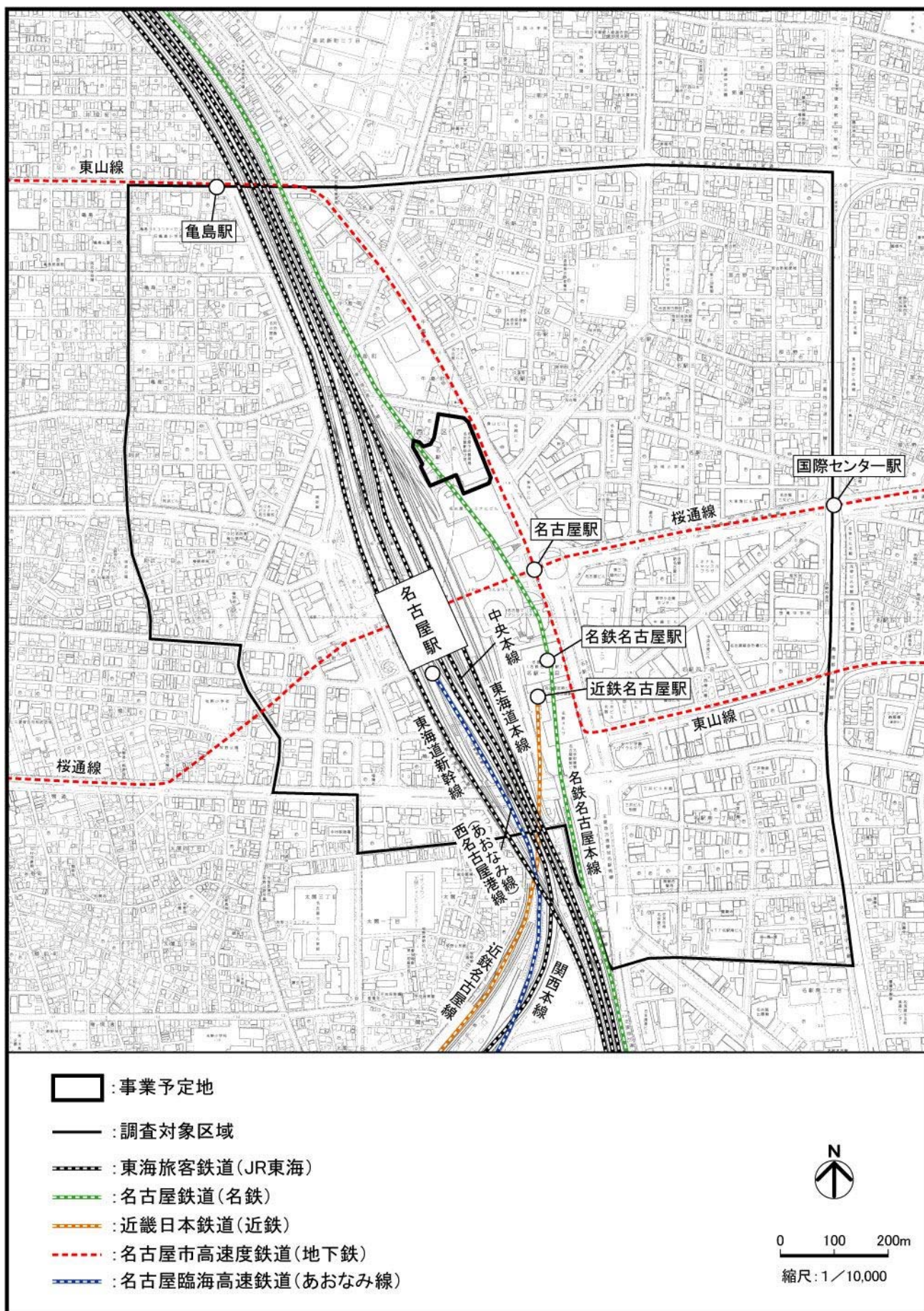


図 4-1-6 鉄道網図

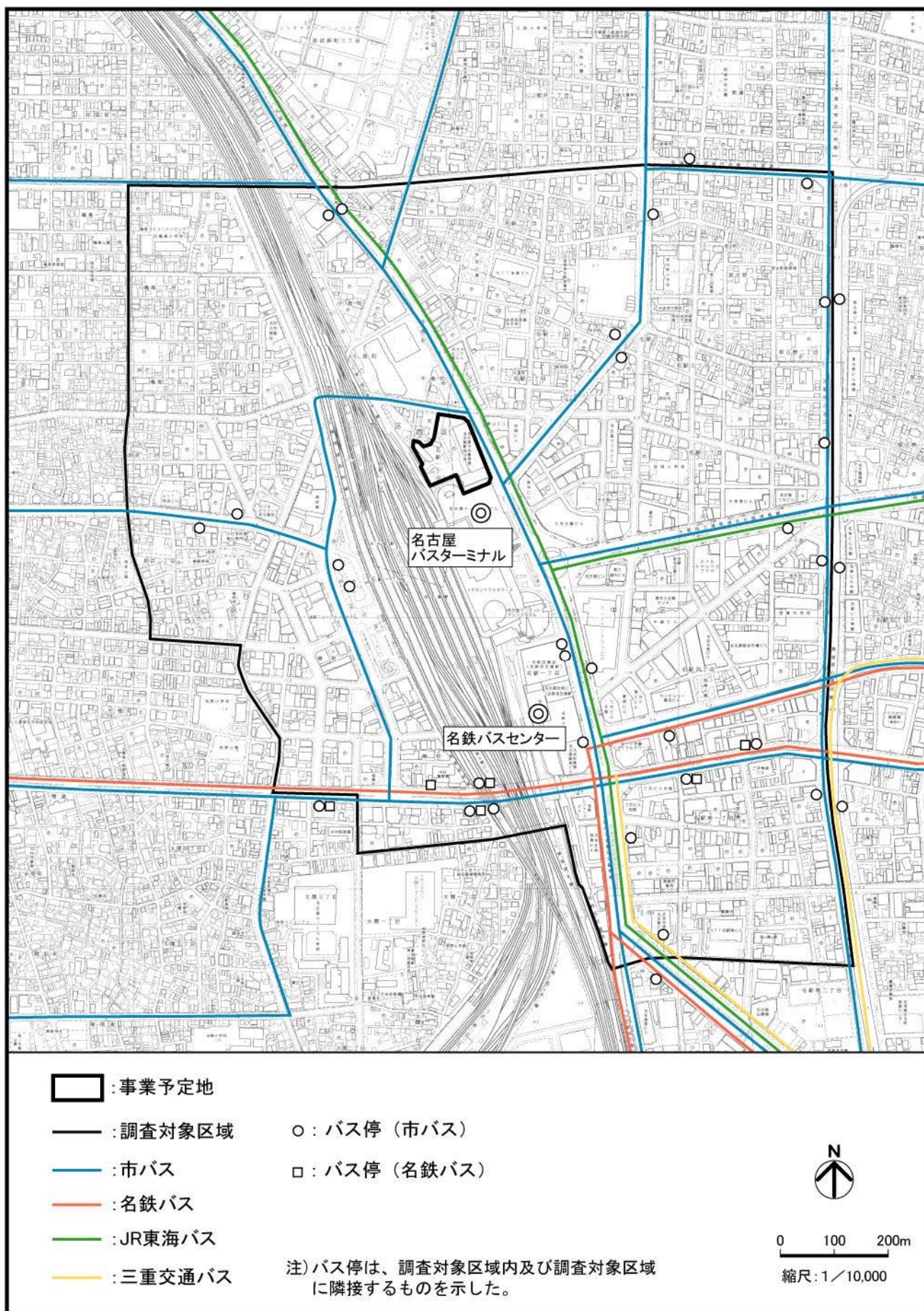


図 4-1-7 バス路線図

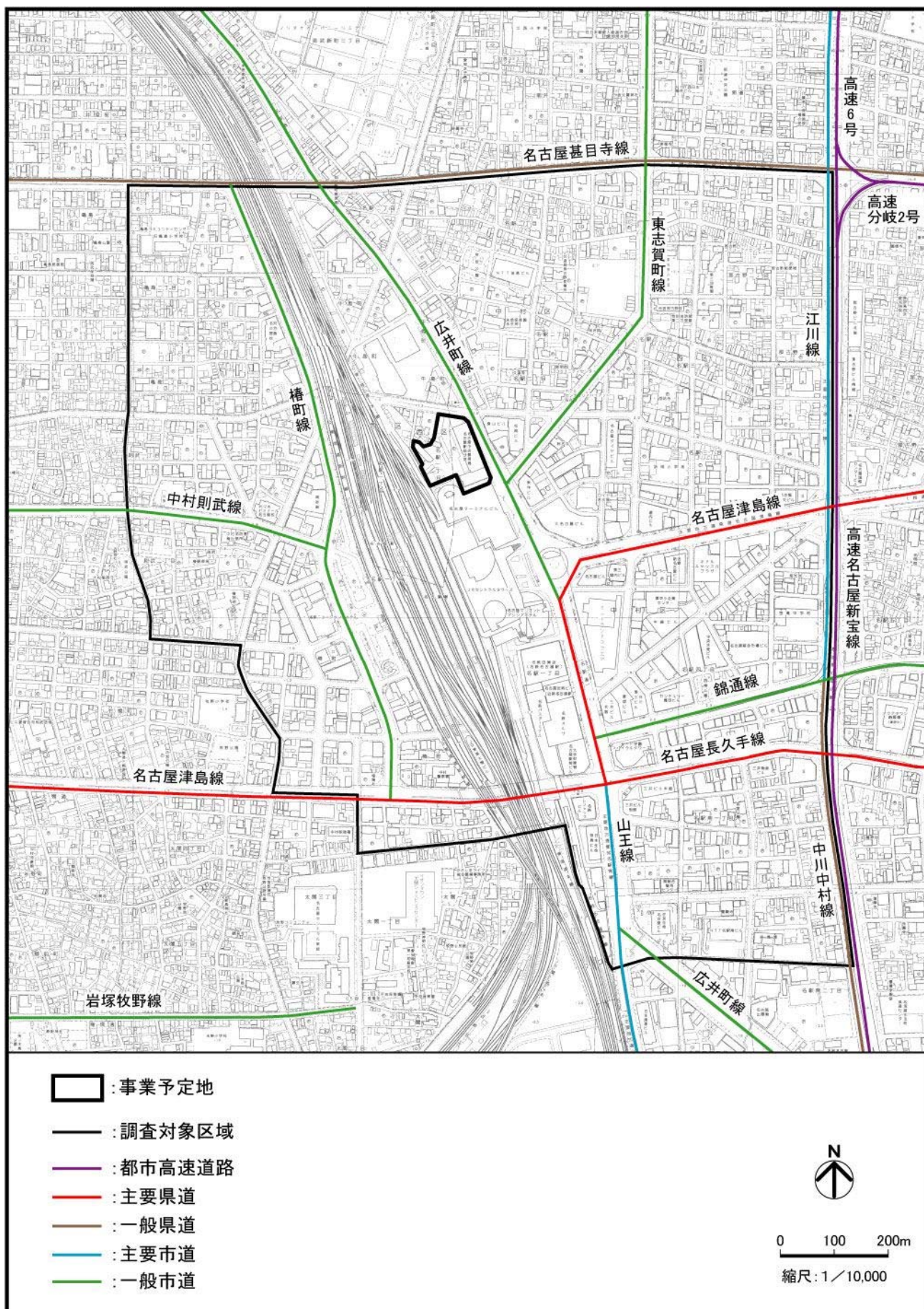


図 4-1-8 主要道路網図

② 道路交通状況

事業予定地周辺における 7～19 時の 12 時間自動車交通量（二輪車を除く）及び歩行者交通量（自転車を含む）は表 4-1-4、図 4-1-9 及び図 4-1-10 に示すとおりである。

調査対象区域及びその周辺における自動車交通量は、平日及び休日ともに、高速名古屋新宝線（No. 9）が最も多く、平日で約 43,000 台、休日で約 27,000 台となっている。都市高速道路以外では、平日及び休日ともに、中川中村線（No. 4）が最も多く、平日で約 29,000 台、休日で約 22,000 台となっている。

事業予定地に隣接する広井町線（No. 7）の自動車交通量は、平日で約 15,000 台、休日で約 13,000 台となっている。

調査対象区域及びその周辺における歩行者交通量は、平日及び休日ともに、名古屋津島線（No. 1）が最も多く、平日で約 35,000 人、休日で約 47,000 人となっている。

事業予定地に隣接する広井町線（No. 7）の歩行者交通量は、平日で約 14,000 人、休日で約 9,000 人となっている。

出典）「平成 17 年度 名古屋市一般交通量概況」（名古屋市，平成 19 年）

表 4-1-4 自動車及び歩行者交通量

道路種別	No.	路線名	観測地点	12時間交通量	
				自動車(台)	歩行者(人)
主要県道	1	名古屋津島線	中村区名駅1丁目	27,177 (20,733)	34,975 (47,245)
	2		中村区太閤通3丁目	19,915 (17,691)	5,843 (4,588)
主要市道	3	江川線	西区新道2丁目	17,615 (15,882)	4,048 (2,931)
一般県道	4	中川中村線	中村区名駅南1丁目	29,085 (22,011)	5,653 (4,102)
	5	名古屋甚目寺線	西区名駅2丁目	27,837 (18,986)	2,609 (1,804)
一般市道	6	椿町線	中村区椿町	16,561 (13,068)	13,434 (11,682)
	7	広井町線	中村区名駅2丁目	15,010 (13,103)	13,536 (9,047)
	8		中村区名駅南4丁目	27,015 (16,480)	3,862 (2,042)
都市高速道路	9	高速名古屋新宝線	中村区名駅南1丁目	42,738 (26,824)	—

注)12時間交通量のうち、上段は平日、下段()内は休日を示す。

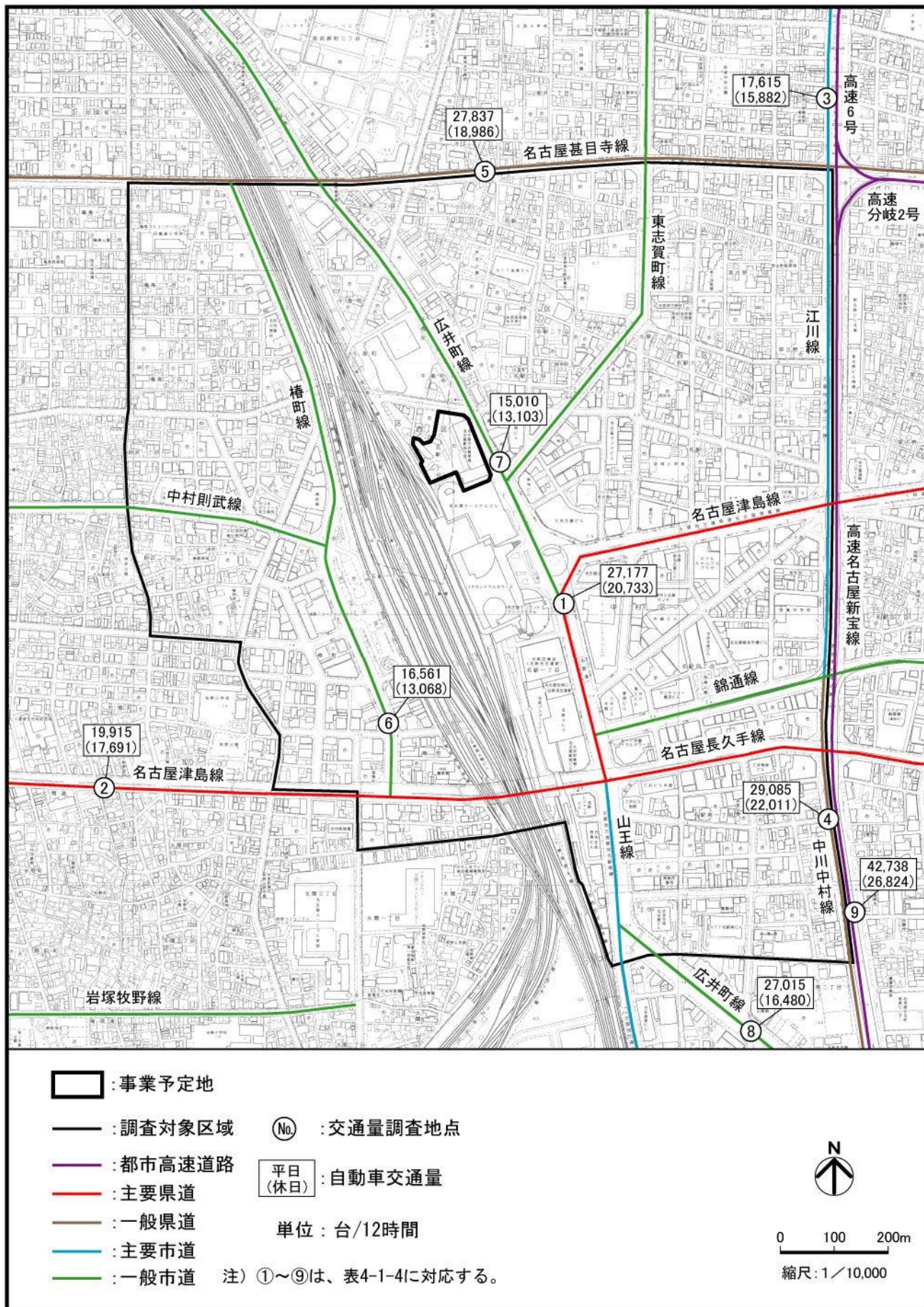


図 4-1-9 自動車断面交通量

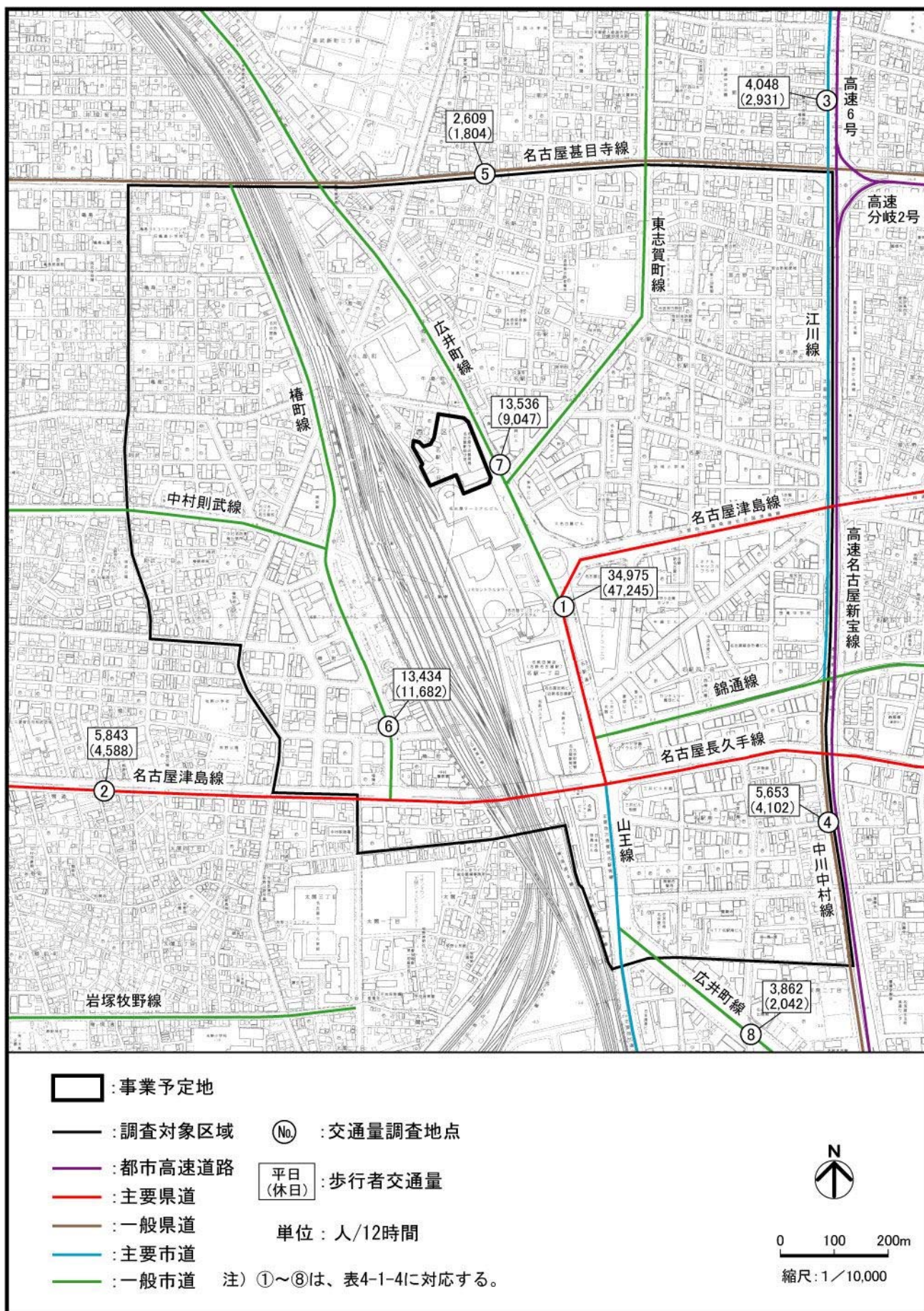


図 4-1-10 歩行者断面交通量

③ 公共交通機関の利用状況

調査対象区域内における平成 18 年度の駅別乗車人員は、表 4-1-5 に示すとおりである。

事業予定地周辺の駅別乗車人員は、JR 名古屋駅が約 67,000,000 人、名鉄名古屋駅が約 51,000,000 人、近鉄名古屋駅が約 24,000,000 人、あおなみ線名古屋駅が約 3,600,000 人、地下鉄名古屋駅が約 60,000,000 人である。

出典)「平成 19 年版 名古屋市統計年鑑」(名古屋市, 平成 20 年)

「平成 19 年刊 愛知県統計年鑑」(愛知県, 平成 20 年)

表 4-1-5 駅別乗車人員

単位:人

JR線	名鉄線	近鉄線	あおなみ線	地 下 鉄		
JR 名古屋駅	名 鉄 名古屋駅	近 鉄 名古屋駅	名古屋駅	名古屋駅	亀島駅	国際センター駅
67,339,222	50,830,702	23,567,602	3,622,859	60,310,265	1,451,923	1,536,285

(5) 地域社会等

① 公共施設等

調査対象区域には、図 4-1-11 に示すとおり、中学校が 1 箇所、小学校が 2 箇所、幼稚園が 1 箇所あるほか、専修学校及び各種学校が多数ある。その他には、病院が 1 箇所、保育所が 2 箇所、福祉関係施設が 4 箇所あるほか、どんぐり広場・児童遊園地が数箇所ある。

また、調査対象区域には、図 4-1-12 に示すとおり、都市計画公園が 2 箇所ある。

出典)「学区別生活環境調査報告書」(名古屋市, 平成 10 年)

「病院名簿」(愛知県, 平成 19 年)

「愛知県の私立学校」(愛知県ホームページ)

「福祉施設等一覧」(愛知県ホームページ)

「暮らしの情報」(名古屋市ホームページ)

「ゼンリン住宅地図 名古屋市中村区・西区」(株式会社ゼンリン)

「名古屋市都市計画情報提供サービス」(名古屋市ホームページ)